

よいことの
ために
手を取りあおう



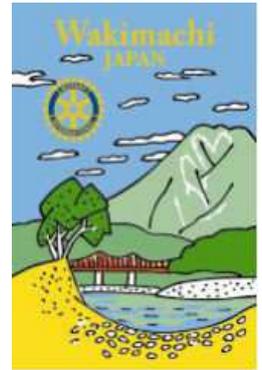
脇町ロータリークラブ

第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2025年8月21日(木)

第7回例会 No.2942



会員総数:38名 出席人数:24名 修正出席者:28名 修正出席率:73.7%

◎メイクアップ

8月19日 鳴門・鳴門中央RC合同例会：遠藤会員

8月20日 徳島中央RC例会：遠藤会員、藤原義浩会員、六車会員

◎会長挨拶

須藤会長

皆さん、こんにちは！

お盆休みはいかがお過ごしでしたでしょうか。

久しぶりにご家族とゆっくり過ごされた方、ご先祖のお墓参りに行かれた方、
またはいつも通りお仕事をされていた方もいらっしゃるかもしれません。

私は高知へ遊びにゆくつもりでしたが娘の旦那がコロナにかかってしまい
それが高知へゆく前日にわかって残念ながら行けなくなってしまいました。

そして11日の美馬市の花火も17日に延期になりビアガーデンにゆきたかったの
ですが17日に延期されました。

予定が全てなくなったので急遽足谷君のところにお肉をおねがいして友達に
声をかけて18人くらいでバーベキューをしました。

12日はロータリー麻雀部で岡本さんと宮本さんに遊んでいただきました。

14日は初盆の友人宅へ、そして17日は花火を見にビアガーデンへそして
帰りにこけちゃいました。

手と顔に擦り傷を作ってしまった。

家族からはお酒を控えるようきつく叱られました。

私の盆休みはこんな感じです。

お盆は、私たち日本人にとって「感謝」と「つながり」を再確認する大切な
時期です。先人たちへの感謝、家族とのつながり、そして地域や社会との関係性。
そのすべてが、実はロータリーの理念と深く通じるものではないでしょうか。

ロータリーの活動も、奉仕の精神を通じて人と人との「つながり」を築くことが
原点です。休み明けで少し気持ちが緩みがちな時期かもしれませんが、今こそ
気持ちを新たに、仲間とともに地域社会のために一歩踏み出してまいりましょう。

まだまだ暑い日が続きますので、皆さま体調には十分ご留意ください。

それでは、本日もよろしくお願いたします。

◎幹事報告

細川幹事

到着週報 鴨島RC 洲本RC 阿波池田RC 美馬RC

到着書類

- ・米山記念奨学会 第2回米山功労クラブの感謝状
- ・第54回ロータリー研究会 25.11.17-20 パシフィコ横浜開催
- ・26年度米山奨学生募集要項
- ・阿波池田RC クラブ計画書
- ・徳島西RC クラブ計画書
- ・洲本RC ガバナー公式訪問報告書

報告事項

- ・地区大会の申込完了。ホテル予約：高知サンライズホテル
- ・脇町RCからは現在 23名の参加

連絡事項

- ・次週、ゲストで美馬RC 三好幹事がお越しになります
- ・合同ガバナー公式訪問の打ち合わせ 11時～

◎委員会報告

ゴルフ部

河合会員 脇町RC 8月度月例ゴルフ

優勝：秦会員

準優勝：白川会員

- ・9月14日 美馬RC主催の5クラブ親善ゴルフ大会
- ・9月23日 (有)ネオプレス主催 ミール杯
- ・10月,11月 5クラブ親善ゴルフ大会、県下ゴルフ大会

◎プログラム

卓話

佐藤直樹会員 皆様、本日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございます。私からは、私どもが取り組んでおります「にし阿波の花火」についてご紹介させていただきます。

8月23日から一般販売も開始予定でございますので、宣伝も兼ねてお話できればと思います。にし阿波の花火は、徳島県三好市で毎年秋に開催されている花火競技大会でございます。今年で第4回目を迎え、約2万発の花火を打ち上げる西日本最大級の規模となっております。西日本の花火競技大会としては、熊本県八代市に続く2番目の開催で、四国地方では初の試みとなります。2018年徳島青年会議所での地域おこしの議論がきっかけでした。徳島県東部には阿波踊りという素晴らしい文化資源がございますが、県西部には県外出身者が帰省する機会となるようなイベントがありませんでした。実は徳島県は「四国の花火発祥の地」とされ、200年以上の歴史があります。江戸時代には火薬生産量が日本一であり、現在も県内に3つの花火業者が伝統技法を受け継いでおります。この地域資源を活用し、西部地域の活性化を図ろうと考えたのが始まりです。2020年からのコロナ渦により、3年間大規模開催ができませんでした。

しかし、この期間を無駄にせず、一般社団法人「スマッシュアクション」を設立し、運営基盤を固めました。小規模開催やネット配信による花火大会を継続し、「西日本の花火を絶やしてはいけない」という思いで活動を続けました。おそらく日本初の試みだったと思います。この活動により花火師の皆様との信頼関係が深まり、現在の発展につながっております。第2回大会では東北・関東・中国地方からも花火業者にご参加いただき、第3回大会では参加業者が10社に増え、音楽フェスティバルも併設いたしました。

第4回大会は11月8日開催予定で、今年のテーマは「結び」でございます。

参加業者は11社、ツアーバスでのお越しも前年70台から200台に増え、全国から多くの皆様にお越しいただく予定です。にし阿波の花火は、地域の歴史と伝統を現代に蘇らせ、多くの皆様のご協力により育てられている文化事業でございます。

今年のテーマ「結び」のように、人と人、地域と伝統を結ぶ架け橋として、今後も成長を続けてまいりたいと考えております。ぜひ皆様にも足をお運びいただき、競技花火の技術的な美しさと、地域が一体となって作り上げるフェスティバルの雰囲気をお楽しみいただければと思います。

ご清聴ありがとうございました。

ロータリー 情報委員会

古川会員

本日は情報委員会の時間をいただき、著名なロータリアンの方々をご紹介させていただきます。ロータリークラブには多くの著名人がメンバーとして参加されており、その中でも特に有名な方々をご紹介いたします。

まず海外では、ジョン・F・ケネディ、フランクリン・ルーズベルト、ウィンストン・チャーチルといった歴代の大統領がロータリアンでした。

また、トーマス・エジソン・ウォルト・ディズニーといった偉大な発明家や創業者もメンバーに名を連ねています。日本では、吉田茂、岸信介、池田勇人、佐藤栄作といった歴代首相がロータリーメンバーでした。経済界では松下幸之助、本田宗一郎、井深大、盛田昭夫といった方々もメンバーです。松下幸之助さんは、常にナショナルの社章とロータリーバッジの2つを身に付けていらっしやったことで有名です。また、歌手で指揮者の藤山一郎さんは、NHK紅白歌合戦で指揮をされる際も、いつもロータリーバッジを着用されていました。

最後に興味深いエピソードをひとつ。1985年、阪神優勝の際に道頓堀川に投げ込まれたカーネル・サンダースの人形も、実はロータリーバッジを着けていました。

カーネル・サンダース氏もロータリアンだったのです。

現在も近くのケンタッキー店の像にロータリーバッジが着いていますので、ぜひご覧ください。

◎ニコニコボックス

◎次回例会

2025年 8月 28日 (木) 12:30 ~ 清月屋敷

◎次回プログラム

次回卓話 友成会員

☆次の会員は例会欠席でした。

足谷会員・小野会員・加島会員・兼西会員・上柿会員・河野会員・木下会員・佐藤会員
白川会員・武田会員・橋本会員・秦会員・山本会員・吉野会員

☆次回例会の出欠を 佐藤直樹出席委員長まで連絡してください。